



関西広域連合×タイ国政府観光庁 「持続可能な観光振興に向けたシンポジウム」 開催結果について

令和7年10月23日
広域観光・文化・スポーツ振興局

関西広域連合とタイ国政府観光庁は、令和6年8月に「観光交流の促進に係る趣意書」を締結し、持続性の高い観光の推進に資する取組やノウハウの共有などに取り組むこととしております。

この度、同趣意書に基づき、持続可能な観光の未来を考える機会として、下記のとおりシンポジウムを開催しましたので、御報告します。

記

1 日 時

令和7年9月24日（水）14時～16時

2 場 所

ホテルモントレ大阪 7階「パルフィ」（大阪市北区梅田3丁目3番45号）

※オンラインも併用

3 参加者

関西広域連合管内の自治体、DMO、観光関連事業者など 計90名

（会場参加：53名 オンライン参加：37名）

4 内 容

（1）次 第

①基調講演

- 「持続可能な観光：タイの経験と未来への展望」

登壇者：タイ国政府観光庁 副総裁 パッタラアノン・ナ・チェンマイ 氏

②関西における取組事例の紹介

- 「関西のサステイナブル・ツーリズムの取組について」

登壇者：一般財団法人関西観光本部 専務理事 東井 芳隆 氏

- 「海の京都における『レスポンスブル・ツーリズム』の取組について」

登壇者：一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

総合企画局長 亀谷 義忠 氏

○「阪南市におけるサステナブルツーリズムに関する取組について」

登壇者：阪南市未来創生部まちの活力創造課 総括主事 ^{びろう} 枇榔 恵里 氏

③質疑応答、意見交換

(2) 概 要

- ・タイ国政府観光庁からは、タイ国におけるインバウンドの急成長とその影響、それを踏まえての持続可能な観光に向けた取組や今後の展望などについて、具体的な事例を交えて講演いただいた。
- ・関西における取組事例紹介では、関西で持続可能な観光振興に取り組む3つの団体からそれぞれの取組事例等を紹介いただいた。
- ・参加者からは、「他国の観光の現状について学べる貴重な機会だった」や「なぜ持続的な観光が重要なのか、その具体的な取組について分かりやすく解説いただいた。」などの感想も寄せられ、持続可能な観光の振興に向け、参加者に新たな視点を提供する良い機会となった。



基調講演の様子



質疑応答の様子



シンポジウム登壇者

<参考：関西広域連合とタイ国政府観光庁との趣意書締結について>

○経 過：2023 年 11 月にタイ国において実施した海外観光プロモーションにおいて、タイ国政府観光庁と関西広域連合の間で観光交流の促進に向けた相互協力関係を築いていくことについて合意し、両者における合意内容を記した趣意書を締結することとなった。

○趣意書

- ・名 称：「タイ国政府観光庁と関西広域連合との観光交流の促進に係る趣意書」
- ・内 容：
 - ・両者が実施する観光プロモーションの相互協力
 - ・相互の旅行事業者・観光関係団体等に対する様々な手段による相互の有益な情報提供
 - ・持続性の高い観光の推進に資する取組やノウハウの共有
- ・締結日：令和6年8月2日